

- このセットアップマニュアルをよくお読みになり、正しくお使いください。特に「安全のために必ず守ること」は、液晶ディスプレイをご使用前に必ず読んで正しくお使いください。
- 保証書は必ず「お買上げ日・販売店名」などの記入を確かめて、販売店からお受け取りください。
- セットアップマニュアルは「保証書」とともに大切に保管してください。

- 本書の内容の一部または全部を無断で転載することは固くお断りします。
- 本書の内容について、将来予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容については、万全を期して作成しましたが、万一誤り、記載もれなどお気付きの点がありましたらご連絡ください。
- 本書に記載されている画像およびイラストは参考用のため、実際と異なる場合があります。
- 本機の使用を理由とする損害、逸失利益等の請求につきましては、当社では(3)項および(4)項にかかわらず、いかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承ください。

！ 指示	電源プラグのほこりなどは定期的取る 火災・感電の原因となることがあります。
！ 指示	電源コードやケーブル類を抜いてから移動する コードやケーブルが引っ掛かり、落ちたり、倒れたりしてけがの原因となることがあります。電源コードが傷つき火災や感電の原因となることがあります。
⊘ 禁止	電源コードは、タコ足配線しない タコ足配線をする、過熱により火災の原因となることがあります。
！ 指示	建物に設置された配電盤は 100 V 最大 20 A の回路遮断装置を備えていることを確認してください。
⊘ 禁止	本機を設置している台には乗らない 本機が倒れたり、置き台が動いたりしてけがの原因となることがあります。 キャスター付き置き台に本機を設置する場合は、必ずキャスター止めをしてください。
！ 指示	スタンドの取り付けや取り外し、調節をする場合 ・スタンド調節時または市販のアーム取り付け時に手や指をはさまないよう注意する。けがの原因となることがあります。 ・スタンドを取り外す時は、必ず手でスタンドを持つ。スタンドが落下して、けがの原因となることがあります。 ・スタンドベースをスタンドから取り外す時は、必ずスタンドベースを持つ。スタンドベースが落下してけがの原因となることがあります。
⊘ 禁止	本機を強く押さない、乗らない、つかまない、ぶら下がない 硬いものでこすったり、たたいたりしない 破損して火災、感電、けがの原因となることがあります。
！ 指示	市販のアームを取り付ける場合 市販のアームを使用する際には、仕様のチルト角度を確認してください。下方向に5 度を超える傾きで設置しないでください。液晶パネルが落下し、けがの原因となることがあります。
⊘ 禁止	画面に衝撃を加えない 先のとがった物で押さない 破損してけがや故障の原因となることがあります。
⊘ 禁止	本機の温度が高くなる部分に長時間触れない 低温やけどの原因となることがあります。
！ 指示	適度な明るさの環境で使用する 画面の反射による目の疲れを防ぐために、適度な明るさの中でご使用ください。
⊘ 禁止	ポリ袋で遊ばない 本体包装のポリ袋を頭からかぶると窒息の原因となります。特にお子様にご注意ください。
！ 指示	1年に一度は内部掃除を 内部にほこりがたまったまま使うと、内部に熱がこもり火災や故障の原因となることがあります。内部掃除は販売店にご依頼ください。
！ 指示	温度や湿度が急激に変化する環境での使用や保管は避ける 以下の使用環境・保管環境を守らなかった場合は故障、火災や感電などの原因となることがあります。 使用環境温度： 5 ～ 35℃ / 湿度：20 ～ 80％（結露のないこと） 保管環境温度： -10 ～ 60℃ / 湿度：10 ～ 85％（結露のないこと）

1 安全のために必ず守ること

この取扱説明書では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本書をお読みください。

誤った取り扱いをしたときに生じる危険とその程度を、次の表示で区分して説明しています。

！ 警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡や大けがをするなど人身事故の原因となります。
！ 注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人がけがをしたり周囲の財産に損害をあたえたりすることがあります。

図記号の意味は次のとおりです。

△	この記号は注意（警告を含む）をうながすことを表しています。
⊘	この記号はしてはいけないことを表しています。
●	この記号はしななければならないことを表しています。

- ご使用前に、この欄を必ずお読みになり、正しく安全にお使いください。

！ 警告	
⊘ 禁止	下記の場合、本機の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜く <ul style="list-style-type: none">本機から煙が出ている、変なにおいがする、変な音が出る場合 本機を落としたり、キャビネットを破損した場合 販売店に修理をご依頼ください。そのまま使用すると火災や感電の原因となります。お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。
⊘ 分解禁止	裏ぶたを外さない、修理・改造をしない <p>内部には電圧の高い部分があり、さわるとけが・火災・感電の原因となります。修理は販売店または「修理受付/アフターサービス窓口」にご相談ください。</p>
⊘ 使用禁止	ぐらついたり、スタンドにひびがある場合は近づかない <p>本機が転倒してけがの原因となります。お買い上げの販売店が、工事専門業者にご連絡ください。</p>
⊘ 禁止	電源コードを傷つけない、加工しない <ul style="list-style-type: none">電源コードを本機や重い物の下敷きしない。 電源コードを敷物などで覆わない。 電源コードを無理に曲げない、ねじらない、引っ張らない。 電源コードを加熱しない。電源コードが破損すると、火災・感電の原因となります。 破損した場合（芯線の露出・断線など）は、本機の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて販売店に交換をご依頼ください。
⊘ 接触禁止	雷が降り出したら、電源コードなどには触れない <p>感電の原因となります。</p>

2 ご使用前に

電源コード	信号ケーブル (HDMI ケーブル)	ベーススタンド	スタンドネック

運搬する場合は、本機が入っていた梱包箱と緩衝材をご使用ください。付属品以外のケーブルで接続する場合は市販品を別途ご購入ください。

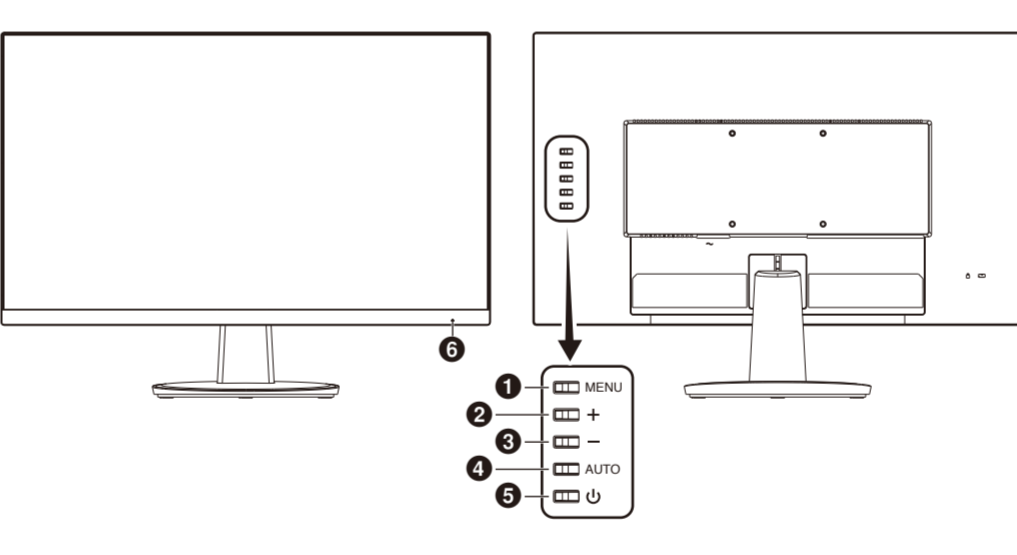
<p>この装置は、クラスB機器です。この装置は、住宅環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。</p> <p>取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。</p> <p>VCCI－B</p>
<p>高調波電流規格 JIS C 61 000-3-2 適合品</p>
<p>△ 注意 建物に設置された配電盤は 100 V 最大 20 A の回路遮断装置を備えていることを確認してください。</p> <p>注意 添付のケーブルを使用してください。 ミニ D-Sub15 ピンはコア付きケーブルを使用してください。これ以外のタイプのケーブルを使用した場合、受信障害の原因となることがあります。</p> <p>本商品は社団法人電子情報技術産業協会が定めた「表示装置の静電気および低周波電磁界」に関するガイドラインに適合しています。</p>
<p>JIS C 0950（通称 J-Moss）とは、電気・電子機器の特定の化学物質の含有表示方法を規定した日本工業規格です。特定の化学物質（鉛、水銀、カドミウム、六価クロム、PBB、PBDE）の含有状況により、次の2 種類の表示マークがあります。</p> <ul style="list-style-type: none">含有マーク：特定の化学物質が含有率基準値を超える製品に付与するマーク グリーンマーク：同化学物質が含有率基準値以下（但し除外項目あり）である製品にメーカーが任意で表示することができるマーク <p>本製品に表示されているマークは、グリーンマークです。製品の情報は、https://www.sharp-nec-displays.com/jp/environment/j-moss.html をご覧ください。</p>

	グリーンマーク
	ENERGY STAR

当社は国際エネルギースタープログラムの参加事業者として、本製品が国際エネルギースタープログラムの対象製品に関する基準に出荷時の設定で適合していると判断します。画質の設定や他の設定を変更すると基準に適合しません。

⊘ ぬれ手禁止	ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない 感電の原因となります。
！ 指示	電源コードは添付のものを使用する 添付の電源コードは本機専用です。安全のため他の機器には使用できません。
！ 指示	正しい電源電圧で使用する 添付の電源コードは AC100V ・日本国内専用です。指定の電源電圧以外で使用すると火災・感電の原因となります。
⊘ 禁止	アース線を電源コンセントに挿入・接触させない 火災・感電の原因となります。
！ アース線を接続せよ	アースに接続する <ul style="list-style-type: none">本機はアース線つき 2 芯プラグ機器です。機器の安全確保のため、電源コードのアース線を、コンセントのアース端子に接続し、機器のアースを確実に接続してください。アースに接続しないと感電するおそれがあります。アース工事は専門業者にご依頼ください。 電源プラグをコンセントに差し込む前に、必ずアース線を接続してください。また、アース線を外す場合は、必ず先に電源プラグをコンセントから抜いてください。
！ 指示	設置するとき気を付けること 本機はスタンドなどの取り付け器具なしで設置、運用することはできません。移動や設置の際は十分な安全を確保できる人数で作業してください。落下してけがの原因となることがあります。 布などで通風口をふさがないでください。風通しが悪かったり、置き場所によっては、内部に熱がこもり、火災や感電の原因となることがあります。 以下の場所に設置しないでください。 <ul style="list-style-type: none">狭い場所や換気の悪い場所 直射日光のあたる所や熱器具のそば 振動の多い所 湿気、ほこり、油煙、湯気の当たる所 腐食性ガス（二酸化硫黄、硫化水素、二酸化窒素、塩素、アンモニア、オゾンなど）の存在する所 屋外 湿度、湿度が急激に変化し結露ができやすい所 結露が起きたときには、結露がなくなるまで電源をいれずらに放置してください。そのまま使用すると故障の原因となることがあります。 取扱説明書に記載する設置方法で使用してください。設置する際は仕様のチルト角度を確認してください。
！ 指示	地震等での製品の転倒・落下によるけがなどを軽減するために、転倒・落下防止対策を講じる 取り付ける壁や台の強度によっては、転倒・落下防止効果が大幅に減少します。その場合は、適当な補強を施してください。また、転倒・落下防止対策は、けがなどの軽減を意図したのですが、すべての地震に対してその効果を保証するものではありません。 固定しないと転倒してけがの原因となることがあります。 ・市販のアームまたはスタンドを取り付ける際は、本機を支えるのに十分なものを使用する。 ・アームまたはスタンドを取り付ける際は、指定のネジを使用し、しっかり締める。 ・液晶ディスプレイの転倒または落下の原因となることがあります。 ・ネジのゆるみ防止のためすべてのネジをしっかりと締める。(98 ～ 137N・cm が適切な締付トルクです。) ・液晶ディスプレイの表示部を下にして置いていたまま固定できないときは、2 人以上で取り付ける。落下してけがの原因となることがあります。

3 各部の名称



- MENU ボタン**
OSD 画面を表示していないとき、OSD 画面を表示します。
お知らせ
適切な映像信号がない場合、MENU ボタンを押しても OSD 画面を表示しません。本機の対応信号は取扱説明書の「外部映像信号の接続」を参照ください。
OSD 画面を表示しているとき、選択した項目を決定します。
- + ボタン**
OSD 画面を表示しているとき、OSD 画面の操作をします。
- ー ボタン**
OSD 画面を表示していないとき、ECO MODE の設定をします。OSD 画面を表示しているとき、OSD 画面の操作をします。
- AUTO ボタン**
OSD 画面を表示していないとき、
・3 秒以上長押しすると、自動調節をします。（アナログ接続のみ）
・短く押すと、入力切替画面を表示します。
再度ボタンを押すと、入力を切り替えます。
入力切替画面を閉じる場合は、MENU ボタンを押します。
OSD 画面を表示しているとき、OSD 画面を閉じます。
- ⏻ ボタン（電源ボタン）**
電源をオン/オフします。

お知らせ
本機の電源がオフの時に、AUTO ボタンを押しながら⏻ボタンを押すと OSD 画面をロックします。同じ操作で OSD 画面のロックを解除します。

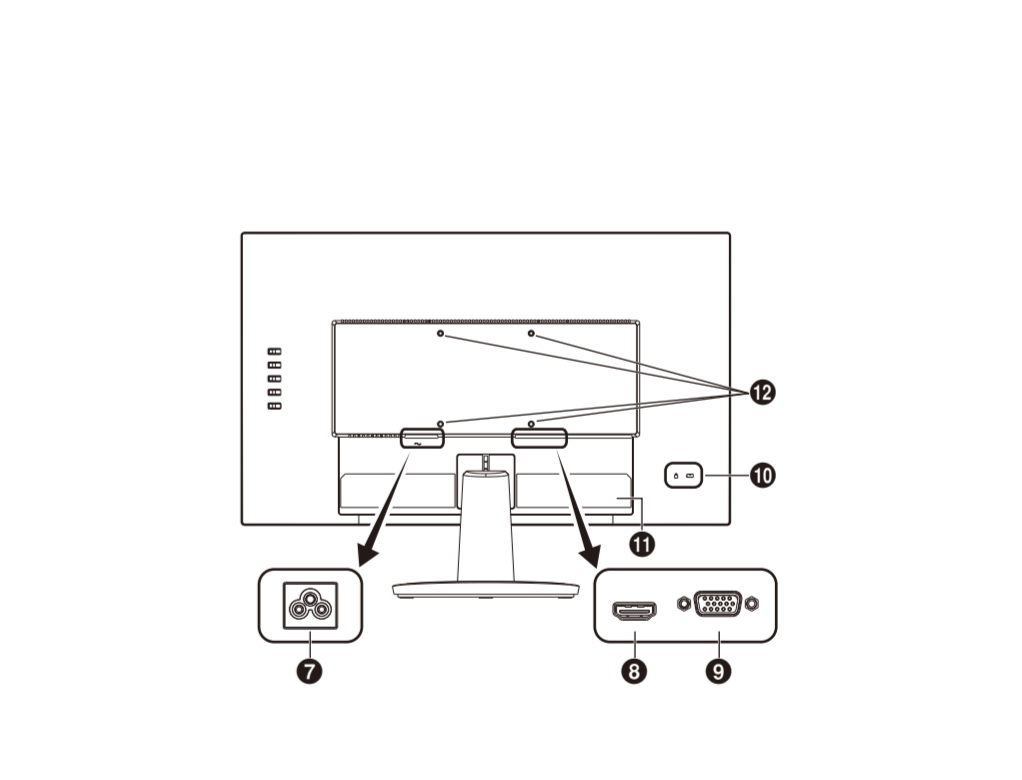
- 電源ランプ**
通常動作時：青色に点灯します。
パワーマネージメント時：橙色に点灯します。
電源オフ時：消灯します。

お知らせ
各ボタンによる詳しいOSD 画面の操作については取扱説明書の「OSD 画面の基本操作」をご覧ください。

！ 指示	安定性と危険について 本機が落下すると重大事故の原因となることがあります。けがなどを軽減するために、本機を設置する際は取扱説明書の手順に従い、床や壁に確実に取り付けてください。特にお子様に関する事故の多くは簡単な方法で防ぐことができます。 <ul style="list-style-type: none">推奨されているスタンドを使用し、取扱説明書の手順に従って取り付ける。 本機を安全に支えることができる仕様に設置する。 本機はみださない大きさの仕器に設置する。 本機にさわろうとして設置している仕器に登ったりすると危険であることをお子様に説明する。 本機に接続するコードやケーブルは、つまずかないように、また引っ張ったりつかんだりできないように配線する。 本機を不安定な場所に設置しない。 本機を背の高い仕器に設置する場合は、本機と仕器、仕器と壁や柱など、それぞれをしっかりと固定する。 本機の下に布などを敷かない。 本機や設置している仕器の上にお子様の興味を引くようなもの（玩具やリモコンなど）は置かない。 高所への設置の際は、市販の壁掛け金具を使う。スタンドを使用した状態で高所への設置はおやめください。 設置場所を変える場合は、上記をふまえて設置してください。
⊘ 禁止	ぐらつく台の上や、傾斜面、不安定な場所に置かない 落ちたり、倒れたりしてけがの原因となります。
⊘ 禁止	異物をいれない 火災・感電の原因となります。特にお子様にご注意ください。 異物が本機の中に入った場合は、本機の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて販売店に修理をご依頼ください。
⊘ 水ぬれ禁止	水のかかるところに置かない 水などが本機の内部に入った場合はすぐに本体の電源を切り、電源コードをコンセントから抜いてお買い上げの販売店にご連絡ください。そのまま使用すると、故障・火災・感電などの原因となります。エアコン等水を排出する機器にも注意してください。
⊘ 禁止	清掃時に可燃性ガスのスプレーを使用しない 火災の原因となります。
⊘ 禁止	生命維持にかかわる医療機器などの人命に直接かかわる業務や、航空機、原子力設備などの極めて高い信頼性を必要とする業務には使用できません。

！ 注意

！ 指示	電源コードについて 電源プラグの抜き差ししやすい場所のコンセントを使用する
！ しっかり差し込む	電源プラグを奥までさしこむ 電源コードが容易に抜けるのを防止する 差し込みが不完全だと発熱したり、ほこりが付着して火災の原因となります。また、電源プラグの刃に触れると感電の原因となります。
！ 指示	火災や感電を防ぐために、次のことを守る <ul style="list-style-type: none">電源プラグを抜くときは、必ずプラグを持って抜く。 お手入れのときや、夜間、休業日などで長時間使用しないときは、電源プラグをコンセントから抜く。 電源プラグや電源コードが熱いとき、またコンセントへの差し込みがゆるく電源プラグがぐらついているときは、使用をやめる。お買いあげの販売店またはお客様ご相談窓口にご相談ください。



- 電源入力コネクタ**
電源コードを接続します。
- HDMI 入力コネクタ**
HDMI ケーブルでデジタル映像インターフェースの HDMI 規格に準拠した機器と接続します。
- VGA 入力コネクタ**
ミニ D-Sub 15 ピンケーブルを接続します
- セキュリティスロット**
セキュリティスロットは、市販のケンジントン社製セキュリティケーブルに対応しています。製品については、ケンジントンの社のホームページをご参照ください。対応製品については、お買い上げの販売店にお問い合わせください。
- ラベル**
- 取付金具用ネジ穴**
アームなどの取り付けに使用します。

HDMI、HDMI High-Definition Multimedia Interface という語、HDMI のトレードドレスおよび HDMI のロゴは、HDMI Licensing Administrator, Inc. の商標または登録商標です。その他の社名および商品名は、各社の商標および登録商標です。

HDMI[®]
HIGH-DEFINITION MULTIMEDIA INTERFACE

